

事業計画書

令和6年度



設置者	学校法人 水元学園				
幼稚園名	認定こども園 ひばり幼稚園				
理事長	樺澤 智生		園長	杉谷 法子	
所在地	〒421-0113 静岡市駿河区下川原5-33-20				
定員数	230名	認可クラス数	年少	年中	年長
			2	2	2
		学年定員数	60名	70名	70名
			保育所	0才児	1才児
	3名	8名		9名	

令和6年度		事業報告	
事業方針	事業の推進	・「健康で明るく丈夫な子」「善悪の判断ができ行動できる子」を目指したきめ細やかな保育の充実を図る ・地域に根差した幼稚園作り	
	予算編成の基軸	・教育施設及び環境の整備と点検に努める ・保護者や地域の方々に幼稚園の内容を知っていただくための広報活動を行う	
	具体項目	内 容	
1	教育計画	指導計画の推進	・園のカリキュラムの見直しなど行って計画的に進めた。(学期ごとに反省) ・生活習慣をしっかりと身につけるよう個々の記録を取り重視し特にトイレトレーニングに力を入れて指導を行った。 2学期より2歳児からの英語教室・体操教室を取り入れた。
2	研究計画	研究の充実	・園内研修幼稚園部・保育園部と毎週1回研修を行い教育保育の質の向上を目指した。 ・行事ごとの反省を行い質の向上に努めた。 ・県・地区の研修(新任研修・専門研修)に参加、またリモートでの研修に年15回各自で選り参加し、キャリアアップに努めた。
3	地域連携計画	地域に根差した幼稚園作りと子育て支援の推進	・城山中学生との交流会で、学校訪問を2回行った。 ・海開き・地区敬老会・用宗文化祭・老人センター発表会・ペリデ老人ホーム交流会に参加し地域との交流を深めた。 ・地域の子育て支援のため、ひばりっこクラブを年12回実施した。 - 小規模園との交流を行い情報交換を行った。(4ヶ園 各園3回実施) - プレスクールを開設し市の「子ども誰でも通園制度」を利用し子育ての支援を充実を図った。
4	施設設備計画	施設設備の点検と補修	・避難塔の点検と清掃を月1回実施 ・遊具等点検毎日1回実施 ・12月終業式を持ち下川原に移転。遊具の移転も行い専門業者にて設置、点検を実地
5	管理運営計画	学校評価の実施	・運動会・発表会・作品展後に保護者のアンケートを実施した。 ・学校評価により、外部アンケートを実施した。 ・学校関係者評価を実施した。 ・未就園児ひばりっこクラブ参加者にアンケートを実施した。 ・教職員の自己評価・振り返りチェックシートを活用し、保育の見直しを行った
6	財務計画	教育設備の拡充	・新園舎開設にともない園児用ロッカー、靴箱、園児安全確保のための監視カメラなどの備品設置を行った。 ・旧用宗園舎跡地は通園バスの停留所として近隣の園児の通園の為に整備した。 ・テント(運動会用・プール用)を整備

～ひばり幼稚園令和6年度事業の概要～

(1) 主な行事

- 4月 入所式（保育所）・入園式・始業式・静岡まつり音楽パレード（令和5年度年長）・春の親子遠足
5月 英語教室参観・幼稚園部個人面談・書道教室参観・長田仏教会お話し会
- 6月 交通安全教室・園外保育（年少・年中）・用宗老人福祉センター発表（年長）
内科検診・幼稚園部父母の会総会参観懇談会・花火教室・保育部参観・体操教室参観
- 7月 泥んこ大会・子育てウィークリー・七夕の集い・サッカー教室参観・海開き（年長・中）・入園説明会
保育部希望面談・エンジョイサマー（年長児）・東新田ふれあい祭り・歯科検診・終業式
- 8月 夏期保育（幼稚園部）
9月 始業式・体操教室参観・祖父母参観・入園説明会・願書配布・敬老会
- 10月 願書受付・運動会・水軍祭り（年中・長）・歯磨き指導（年中・長）・用宗老人センター発表（年中・長）
幼稚園部参観・体操教室参観・保育部ミニ運動会・城山中学交流会（年少）
- 11月 子育てフェア・書道教室参観・焼き芋パーティー（悪天候の為準備のみ）・園外保育幼稚園部
広野文化祭出展・内科検診・マラソン大会・
- 12月 生活発表会・もちつき大会・サッカー教室参観・クリスマス会・園舎お別れ会・終業式
動物教室（年長）・用宗老人センター発表（年少）・花育教室（年長）・城山中学交流会（年中・長）
- 1月 落成式・始業式・書道教室参観・体操教室参観・内科検診・英語教室参観・絵本の読み聞かせ
ベルテックス静岡訪問・保育部発表会・柔道教室・エスパルス巡回サッカー・げんきっず撮影
- 2月 令和7年度オリエンテーション・作品展・ヤマト運輸交通教室（年長）・歯科検診・体操教室参観
サッカー教室参観・節分の集い
- 3月 修了式・卒園式・令和5年度卒園児同窓会・地域清掃・年長お別れ会・参観懇談会（幼稚園部）
視力検査（幼稚園部）・保育部自由参観

(2) 保育関係

<各教室>

- ・体操教室・・・20回（気のいい羊）
- ・英語教室・・・60回（イーオン）
- ・年長スイミング・・・20回（グランツスイミング）
- ・書道教室・・・年長・年中各年10回ずつ（太奎会）
- ・柔道教室・・・年3回（養生館）
- ・エスパルスサッカー教室 年10回

<情報公開>

- ・ひばり便りの発行・・・43回 おたよりの発行・・・コドモン
- ・ホームページの活用・・・ひばり日記の更新
- ・動画配信・・・（おうちえん・Instagram）

(3) 子育て支援

- ひばりっこクラブ(未就園児)・・・12回
- 子育てウイークリー(1回)

(4) 防犯関係

- 防災訓練・・・年間24回実施(毎月2回)
 - 第一避難場所・・・園庭(1月より下川原園舎・・・園庭・各クラス)
 - 第二避難場所・・・災害時避難塔(1月より下川原園舎・・・屋上もしくは下川原公園)
- 総合訓練・・・2回実施
 - 平成24年11月27日園庭に災害時避難塔を設置
(海拔6.8m、塔の高さ13.2m、200名収容)
- 防犯設備・・・令和7年1月7日より新園舎開設
 - 各部屋、園庭、保護者駐車場等防犯カメラ21台設置
 - カードキー導入(父母の会)

(5) 運営管理

- 実態調査：1月22日現地調査が行われた。指摘指導なし

令和6年度学校関係者評価書

学校法人水元学園 認定こども園 ひばり幼稚園

1 幼稚園の教育目標

礼儀正しく、健康で明るく元気な子の育成

2 本年度の重点目標（学校評価の具体的な目標や計画）

- ・「健康で明るく丈夫な子」「善悪の判断ができ行動できる子」を目指したきめ細かな保育の充実を図る。
- ・地域に根差した幼稚園作り

3 自己評価に対する関係者評価

評価項目	経営者自己評価	課題・改善方策等	学校関係者評価
幼児の実態を把握した指導の状況	A	・2学期より2歳児英語・体操教室を取り入れた。 ・保育部の習慣をしっかり身につけるよう個々の記録を取り重視した。 ・年齢に合ったカリキュラムを作成して日々の積み重ねを大切に一人一人の成長に合った指導を行った。	A
活動を通しての総合的な指導の状況	A	・日々の記録を取り、子ども達の興味関心がどこにあるのか考えながら教材研究を行い指導した。 ・毎日の終礼、週2回職員会議を行うことで、職員間の共通意識を深めるようにした。	A
日常の健康観察や疾病予防の取り組み状況	A	・家庭から水筒にお茶を入れ持たせてもらい、うがいにも使っている。毎朝体操とサーキットを取り入れ体力作りに務めた。 ・感染予防の為、用具、遊具各保育室など次亜塩素酸またはアルコール消毒を毎日行うようにした。 ・保護者にも園内感染の状況を伝え、家庭内での協力を仰いだ。	A
防災対策 防災教育	B	・防災訓練は毎月2回（地震・火災・不審者侵入）実施している。 ・下川原園舎では新たに消防計画、津波・浸水対策計画を作成し、駿河消防署と市に提出した。また、全職員にマニュアルを作成に周知した。 ・新園舎になり防災訓練の方法を再検討していくことが課題である。	B
園だよりの発行等、主として保護者を対象とした情報の提供	A	・コドモンアプリを導入し、園だより、ひばり便り、学年だより、クラスだより等を定期的に配信している。ホームページを常に更新して園の様子を知らせている。 ・動画配信で子どもの様子を伝えている。	A
保護者の実情や要望による預かり保育を実施している。	A	・延長保育・預かり保育を行なっている。（早朝7：30～夕方18：30） ・土曜日は就労している場合お預かりしているが年々その数は増加傾向にある。	A
遊具、用具、図書等の整備状況	B	・用具や遊具の点検は毎月一回実施している。 ・図書に関しては年長児に本返却後、整理することを指導している。 ・危険な状態がある場合はその都度チェックし安全を保つようにした。 ・専門業者の点検を移転に伴い行った。	B
各研修会への積極的参加、職員研修の充実	A	・顧問の加藤先生の指導のもと週1回幼稚園部、保育園部とも研修を行った。 ・園外研修・キャリアアップ研修・オンライン研修に参加し保育の質の向上につなげた。	A

* 結果の表示方法

- A 十分達成されている
B 達成されている
C 取り組まれているが、成果が十分でない
D 取り組みが不十分である

4 学校関係者評価委員会のコメント

- ・先生方がいつも明るく子ども達をよく見てくれるので感謝している。また問題が起きても融通を利かせてくれるのでとても助かっている
- ・園の活動には十分満足している。
- ・父母の会の運営がもう少しスマートに進めたい。父母の会の方針についても園との話し合いを密にしながら進めていくことでより深まると思う。
- ・父母の会役員の負担が大きいまた報酬があってもよいのではと思うので今後の課題としたい。